

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：『肺 MAC 症の治療における抗 GPL-core IgA 抗体値推移の有用性の検討』

研究機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究責任者： 呼吸器内科

職位・氏名： 講師・卜部尚久

【試料・情報の利用目的】

東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科では、肺 MAC 症の治療における抗 GPL-core IgA 抗体値推移の有用性を研究することを目的として本研究を計画しています。

この研究で得られる効果は、治療効果の判断や再発の判断に役立つ可能性があります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

年齢、性別、既往歴、臨床経過、抗 GPL-core IgA 抗体値を含む血液検査結果、画像検査所見、培養結果の情報を抽出します。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025 年 9 月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井 謙

【試料・情報の取得方法】

対象者：東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科にて 2015 年 1 月 1 日～2024 年 12 月に肺 MAC 症と診断され、6 ヶ月以上継続して治療を受けられた方を対象にしています。

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを用いて解析します。本研究に際して追加の検査や治療などの医療行為を行うことはありません。

【研究組織】

東邦大学医療センター大森病院 研究代表医師：卜部尚久 役職：講師

情報を利用する者：東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科

岸 一馬(教授)、坂本 晋(准教授)、卜部尚久(講師)、時田 望(院内助教)

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科 准教授 坂本 晋

本研究に関してご質問のある方、診療情報を研究に利用することを承諾されない方は、研究終了予定日の2025年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は利用しません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科

研究代表医師：卜部尚久 役職：講師

電話 03-3762-4151 内線 6555